

姫路市行財政改革プラン2019〔概要〕

【計画期間：平成27年度～平成31年度（5年間）】

なぜ、これからも行財政改革に取り組むのですか？



1 改革の背景

- ▶ **社会経済情勢の変化への対応**
人口減少・少子高齢社会の進行、新たな仕組みや制度改正への対応
- ▶ **本市の課題**
都市機能の充実を支える健全財政の維持、公共施設の老朽化対策と最適配置の推進、職員のさらなる能力発揮と職種別の定員適正化、「姫路市まちづくりと自治の条例」の視点からの市民共治の推進、民の知恵の活用、事業を評価する仕組みの構築

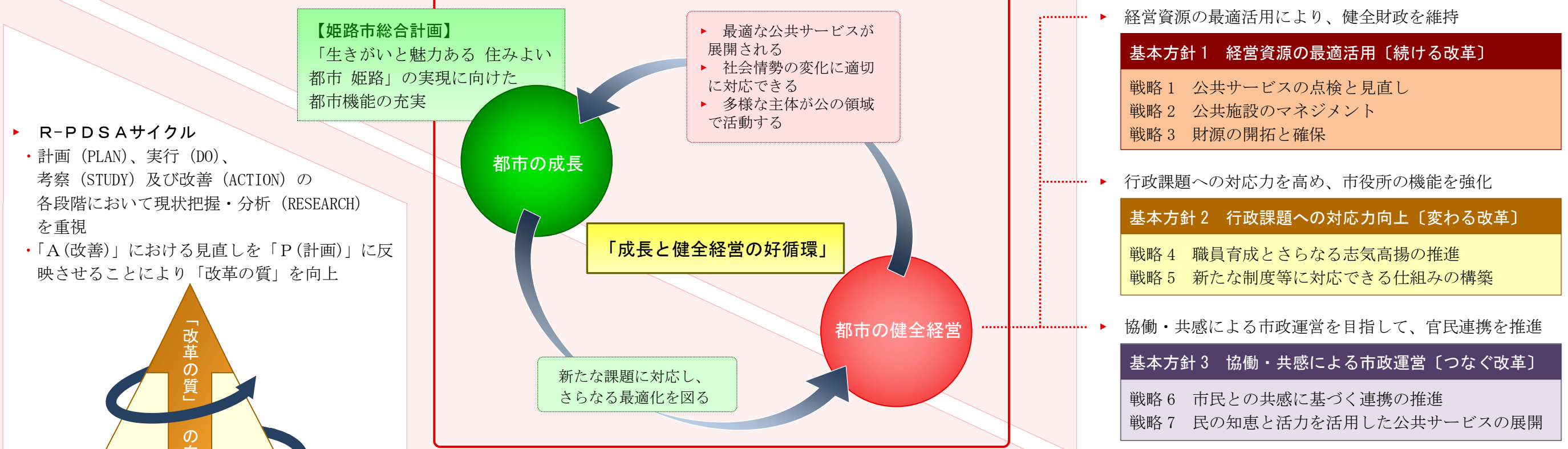


どのように改革を進めるのですか？

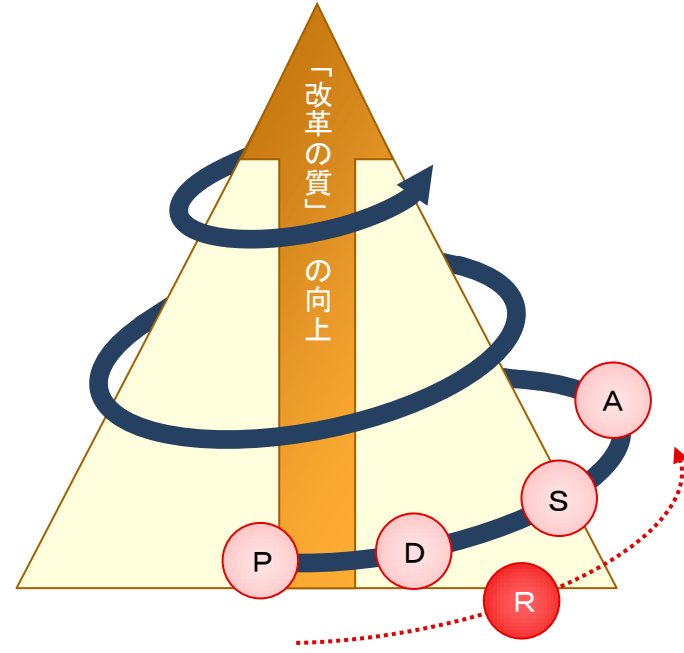
2 改革の体系

(1) 改革のテーマ

(2) 推進方策



- ▶ **R-PDSAサイクル**
- ・計画（PLAN）、実行（DO）、考察（STUDY）及び改善（ACTION）の各段階において現状把握・分析（RESEARCH）を重視
- ・「A（改善）」における見直しを「P（計画）」に反映させることにより「改革の質」を向上



▶ 定員の適正化に関する数値目標

	H32. 4. 1
総職員数	3,767 人
行政職	2,343 人
技能労務職	574 人
消防職	565 人
教育職	285 人

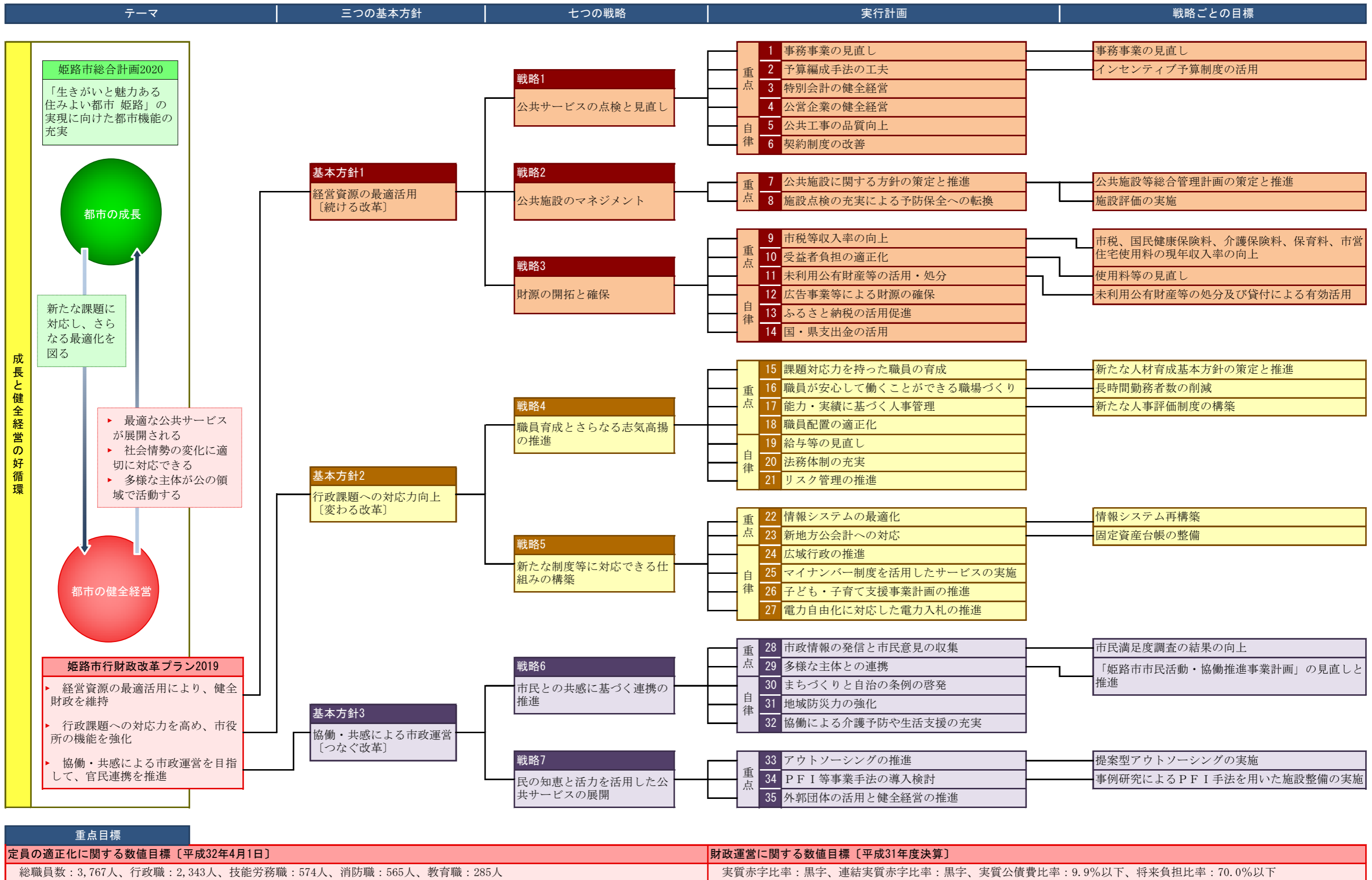
▶ 財政運営に関する数値目標

	H31 年度決算
実質赤字比率	黒字
連結実質赤字比率	黒字
実質公債費比率	9.9%以下
将来負担比率	70.0%以下

- ▶ **戦略ごとの目標**
戦略ごとに目標を設定

(3) 進行管理

(4) 目標



※ 重点（重点推進項目）： 全庁的な視点から重点的に進行管理を行う項目
 ※ 自律（自律推進項目）： 所管局が高い志気を持って自律的に取り組む項目